

【農林水産物・食品の広報】

現地テレビ局連携日本食等普及のプロモーション活動(メキシコ)

開催日: 令和6年10月24日～令和7年1月2日

場 所: アステカTV

主催(共催): 在メキシコ大使館 アステカTV

協力: 日本食普及の親善大使(浅井シェフ、九本シェフ)、JETRO、JNTO

【背景】

在メキシコ大使館がアステカTVとの関係強化を図るための働きかけを行っている中、同テレビ局から同テレビ局の番組「Venga la Alegria」で日本食を特集することについて提案があったところ。

【概要】

- 「Venga la Alegria」は同テレビ局で高い視聴率を誇る朝の人気番組で、毎週月曜日から金曜日の平日の午前中に放送されている。同番組には、料理を紹介する5分間のコーナーがあり、そのコーナーは、シェフがキッチンで料理の実演を行いつつ、その料理の説明も行う。
- またキッチンの隣では、シェフが調理している料理と同一で、事前に調理された料理を番組コメンテーターが試食を行いつつ、料理へのコメントも行う。
- 現地時間の令和6年10月24日から令和7年1月2日までの毎週木曜日の「Venga la Alegria」の番組の5分間(放送開始時間は概ね9時50分から)を使用して、日本食等のプロモーションを行った。本プロモーションは、全11回(うち9回は生放送、2回が事前収録)であり、九本氏(5回出演)、浅井氏(6回出演)が出演し、以下の調理の実演を行った。
- メホタテ及びブリの照焼、豆腐料理、お好み焼き、手巻き寿司、おにぎり、ホタテ料理、牛丼、カップ麺を使用したチャーハン、抹茶ムース、年越しそば、焼き餅
- 同テレビ局からの情報によれば、令和6年10月24日から令和7年1月2日までの放送回の合計で、メキシコ全土でおよそ830万人が視聴した由。なお、主な視聴者は、30歳以上の女性とのことであった。

在メキシコ大使館



牛丼を紹介する際の撮影風景



お好み焼きを紹介する際の撮影風景



実際の放送の一場面